

出力情報名（出力情報コード）			B／L不一致情報（SASO14）																
項番	欄	項目名	属性	桁	繰 1	繰 2	条件										コード	出力条件/形式	
							訂正			削除									
1		出力共通項目	an	398			M				M							メールサブジェクトには以下の項目を出力 ・ 申告番号 11桁 ・ B／L番号 35桁	
2		入力者コード	an	5			M				M						利用者コード		
3		処理区分コード	an	1			M				M							5：訂正 1：削除	
4		船舶コード	an	9			M				M						コールサイン		
5		船舶名	an	35			M				M							船舶コードに基づき、船舶名を出力	
6		船卸港コード	an	5			M				M						国連LOCODE		
7		船卸港枝番	an	1			C				C								
8		船会社コード	an	4			M				M						船会社コード （NACCS用船 会社コード）		
9		入港年月日	n	8			M				M							（1）入港年月日の入力がある場合は、入力された入港年月 日を出力 （2）入港年月日の入力がない場合は、貨物情報DBに登録 されている入港年月日を出力	
10		B／L番号	an	35			M				M								
11		輸入申告番号	an	11			M				M							貨物情報DBに登録されている輸入申告番号を出力	
12		輸入申告者コード	an	5			C				C						利用者コード	貨物情報DBに登録されている輸入申告者の利用者コードを 出力	
13		不一致表示（個数）	an	1			C				C							（1）処理区分コードが「5」の場合で、個数（訂正前）と 個数（訂正後）が等しくない場合に「＊」を出力 （2）処理区分コードが「5」の場合で、個数単位コード （訂正前）と個数単位コード（訂正後）が等しくない場合に 「＊」を出力	
14		個数 （訂正前）	n	8			M				M							貨物情報DBに登録されていた本業務が行われる以前の個数 を出力	
15		個数単位コード （訂正前）	an	3			M				M						包装種類コード （UN／ECE勸 告第21号・英 字）	貨物情報DBに登録されていた本業務が行われる以前の個数 単位コードを出力	
16		個数 （訂正後）	n	8			M				C							処理区分コードが「5」の場合は、本業務が行われた後の個 数を出力	
17		個数単位コード （訂正後）	an	3			M				C						包装種類コード （UN／ECE勸 告第21号・英 字）	処理区分コードが「5」の場合は、本業務が行われた後の個 数単位コードを出力	
18		不一致表示（総重 量）	an	1			C				C							（1）処理区分コードが「5」の場合で、総重量（訂正前） と総重量（訂正後）が等しくない場合に「＊」を出力 （2）処理区分コードが「5」の場合で、重量単位コード （訂正前）と重量単位コード（訂正後）が等しくない場合に 「＊」を出力 （3）総重量の入力が整数部7桁の場合、総重量は入力÷1 000へ、重量単位は「TNE」へ変換後の値に対して判定 を行う	
19		総重量 （訂正前）	n	10			M				M							貨物情報DBに登録されていた本業務が行われる以前の総重 量を以下の形式で出力 ZZZZZ9.999	
20		重量単位コード （訂正前）	an	3			M				M						数量単位コード （UN／ECE勸 告第20号・英 字）	貨物情報DBに登録されていた本業務が行われる以前の重量 単位コードを出力 KGM：キログラム TNE：メトリックトン LBR：ポンド	
21		総重量 （訂正後）	n	10			M				C							処理区分コードが「5」の場合は本業務が行われた後の総重 量を以下の形式で出力 ZZZZZ9.999	

出力情報名（出力情報コード）			B／L不一致情報（S A S O 1 4）																	
項番	欄	項目名	属性	桁	繰 1	繰 2	条件										コード	出力条件/形式		
							訂正				削除									
22		重量単位コード （訂正後）	an	3			M				C						数量単位コード （UN／ECE勸 告第20号・英 字）	処理区分コードが「5」の場合は、本業務が行われた後の重 量単位コードを出力 KGM：キログラム TNE：メトリックトン LBR：ポンド		
23		不一致表示（コンテナ番号）	an	1			C				C							処理区分コードが「5」の場合で、コンテナ番号（訂正前） とコンテナ番号（訂正後）が等しくない場合に「*」を出力		
24		コンテナ番号 （訂正前）	an	12	200		C				C							貨物情報DBに登録されていた本業務が行われる以前のコン テナ番号を出力		
25	200	コンテナ番号 （訂正後）	an	12			C				C							処理区分コードが「5」の場合は本業務が行われた後のコン テナ番号を出力		